

事業名	奈良の将来の医療と介護をつくる多職種学生の集い事業
提案年度／賞	平成27年度／最優秀賞
提案学生の在籍する大学	奈良県立医科大学
事業の目的	<p>①医療・福祉・介護系の学生が交流する場を設け、多職種間でも十分に意見交換できる土壌を作る。</p> <p>②地域の現場で、多職種連携によって地域の問題を解決するプロセスを体感する。</p> <p>③同じ高齢社会の問題を抱える地域の医療福祉制度を体感し、今後の奈良の地域包括ケアシステムの形を模索する。</p>
28年度事業概要	<p>多職種が集う勉強会を開催(全10回開催予定)し、多職種学生が対等に議論を交わす将来の連携の模擬演習とする。また、多職種学生が同行して連携の実践現場に参加し、ケアプランを作成する実習を行うことで、互いの視点の違いに気づき、成功モデル・課題点を発見する。さらに、締め括りとして本事業の取組報告等を行うシンポジウムを開催し、学生、教育者及び現場関係者に向けて事業報告を行い、地域間での多職種間のゴールとその到達へのプロセスを見出す。</p>
28年度予算額	5,300千円
学生の参加方法	勉強会等の企画・運営
担当課	奈良県医療政策部医師・看護師確保対策室